

ノ示ス所ナリ水ニ浸シタル石材ガ膨大シテ縮小セザルコトハ世ニ知ラル、所ナレバ膨大ノ尺度ヲ明カニセン爲夥多ノ石材ヲ取集メ之ヲ華氏三十二度ノ水ニ浸シ次ニ二百十二度ノ沸湯ニ浸シ復之ヲ冷水ニ浸シ最後ニ之ヲ乾燥シタリ斯クテ其膨脹ノ度ヲ測リシニ其伸長〇、二〇「パーセント」乃至〇、一〇「パーセント」ナルコトヲ視タリ然ルニ諸般ノ勢力ニ對スル抵抗力ノ試験ニ於テハ浸水ノ爲メ其力ノ大ニ侵害セラレタルヲ顯ハセリ(サイエンチフィツク、アメリカン)

○燃燒セザル樹木 南米コロムビアヨリ達シタル公報中ニチャパロー(Chaparro)ト稱スル樹木ノ記事アリ此樹木ハ耐火質ヲ具有スルモノニシテ南米ノ北部コロムビアノ大平原ニ繁茂セリ此平原ハ非常ノ乾燥地ニシテ雨季ノ外稀有ノ熱地ナリ而シテ雨季ノ過去リタル后新草木此平原ニ萌出繁茂スレバ牧夫ハ之ニ火ヲ放チ之ヲ焚燒スルノ慣習ニシテ其火數哩ノ廣キニ涉リアラユル草木ヲ焚燒セルニ獨リチャパローハ燃燒セズ尙依然生存スルナリ此樹木ハ其周圍三呎許其高サ二十呎ヲ踰ユルモノ稀ニシテ其皮厚ク且硬固ナリ而シテ斯ク燃燒セサルハ皮部ニ耐火質ノ存スルガ爲ナリト云フ(サイエンチフィツク、アメリカン)

雜記

○日本航路標識ノ現數 二十八年末現在ノ航路標識ハ官設百四十公設四十七私設五十三合計二百四十二シテ前年末ニ比シ官設ニ十四公設ニ一ヲ増加シ私設ニ九ヲ減少セリ其前

種 類	官設							公設		私設		總 計
	燈 臺	燈 竿	燈 船	燈 臺	燈 竿	燈 臺	燈 竿	燈 臺	燈 竿	燈 臺	燈 竿	
木 造	二九	三	四	五	四	二六	五	七六				
	二五					八		三三				
石 造	九			二				一一				
	二〇							二二				
煉 造	一							一				
	一							一				
鐵 造												
交 木												
造 鐵												
コ ン ク リ												
青 銅 造												
合 計	八五	五	四	七	四	三七	五	一四七				
	五					二		三二				
未 五 湮	二一	四		二		一三		四九				
	五二					三		六〇				
光 達 距 離	七					三		七				

本表ノ外次表ニ掲クル官設晝標ニシテ夜標ヲ兼ヌルモノ浮標ニ一個立標ニ八個アリ該浮標ハ鐵造ニシテ燈光四湮ニ達シ該立標ハ石造六個コンクリート造二個ニシテ燈光ハ六湮二個三湮六個ナリ

○晝標構造及高低別

種類	木		石	鐵	造	コンクリ	竹	造	計	水面	上	ノ	高
	造	石											
官設	六	一	八	二	一	二	二	二	二	六	一	一	一
官設 浮標													
公設	一	五	五	三	三	二	二	二	二	一	一	一	一
公設 浮標													
公設 立標													
公設 落標													
私設	三	三	六				二	二	二	七	三	一	一
私設 立標													
總計	三八	三	一九	二	三	二	二	二	二	八	四	七	三

○二十八年中ノ日本遭難船舶 二十八年中ニ遭難セシ内國船舶ハ汽船四十四艘帆船三午

五艘日本形船四百九十五艘(五十石未滿ノモノヲ除ク)ニシテ之レヲ二十七年中ノ遭難船汽船
 十二艘帆船二十五艘日本形船三百十八艘ニ比スレバ汽船ニ三十二艘帆船ニ十艘日本形船ニ
 百七十七艘ヲ増加セリ斯ク遭難船ノ増加シタルハ主トシテ風災ノ多カリシニ起因スルモノ
 ニシテ現ニ七月二十四日ノ如キハ瀬戸内四國九州ノ附近ニ於テ日本形船ノ難破セルモノ一
 時ニ百十余艘ノ多キニ及ヘリ今二十八年中ノ遭難船ヲ遭難ノ種類ニ依リテ區別スレハ左ノ
 如シ(遞信省年報)